

# JIS

UDC 001.4 : 62-5

Z 8116

## 自動制御用語 — 一般

JIS Z 8116<sup>-1994</sup>  
(2000 確認)  
(2005 確認)

平成 6 年 12 月 1 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

---

主務大臣：通商産業大臣 制定：昭和 47.5.1 改正：平成 6.12.1

官報公示：平成 6.12.5

原案作成協力者：社団法人計測自動制御学会

審議部会：日本工業標準調査会 基本部会（部会長 栗田 良春）

この規格についての意見又は質問は、工業技術院標準部材料規格課（〒100 東京都千代田区霞が関 1 丁目 3-1）へ連絡してください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

## 自動制御用語 — 一般

Z 8116-1994

## Automatic control—Vocabulary—General

1. 適用範囲 この規格は、鋳工業における自動制御に関して一般に用いる主な用語及び定義について規定する。

備考 この規格の引用規格を、次に示す。

JIS Z 8103 計測用語

2. 分類 用語の分類は、次による。

- (1) 全般
- (2) システム
- (3) システムの構造表現
- (4) 制御方式
- (5) 制御系の構成
- (6) 信号
- (7) 動特性表現
- (8) 制御動作
- (9) 特性
- (10) 応答
- (11) 制御パラメータ

備考 制御方式の用語に関連した制御動作、制御パラメータは、(4) 制御方式に含めた。

3. 用語及び定義 用語及び定義は、次のとおりとする。

なお、対応英語を参考として示す。

備考1. 一つの用語欄に、二つ以上の用語がコマで区切って併記してある場合には、記載の順位に従って優先使用する。

2. 用語欄で、用語の下の丸括弧内の仮名書きは読み方を示す。

## (1) 全般

番号	用語	定義	対応英語 (参考)
1-1	制御	ある目的に適合するように、制御対象に所要の操作を加えること。 備考 目的としては、制御対象の特性を改善すること、その特性の変動を相殺すること、外乱など制御対象に外部から加わる好ましくない影響を相殺すること、制御量を目標値に近づけること、又は追従させること、などがある。	control
1-2	補償	(1) 制御対象の特性を改善すること。 (2) 制御対象に加わる好ましくない影響を相殺すること。	compensation
1-3	調整	量・状態を一定に保つか、又は一定の基準に従って変化させること。	adjustment